

# サポート隊だより 9号<sup>12/22</sup>

## 校内マラソン大会サポート

(発行: 観音寺小学校サポート隊)

12月6日(水)9時~11時

### 1年生~6年生日頃の練習成果! がんばった観音寺小学校っ子!

サポートしてくれた高橋さん(茂木)からの感想です。

【今日は日頃の練習が実る日だ。サポート隊の橙色ベストと緑の帽子を着用、運動場を見渡せる川沿いの歩道西詰めで安全指導。遠くで1年生女子がスタートラインに並ぶ。

「パーン」という合図の音で一斉にスタート。運動場を競って走る。先頭を走る子、追い越す子、マイペースの子、先生が伴走と一緒に走る子もいる。

一周の後、子どもの姿が校舎の陰に隠れる。

「ワーツ」という歓声、再び運動場に姿を見せる。保護者の応援の声が聞こえる。八か月の間にしっかり成長、見事にゴール。



その後も、スタートとゴールのドラマが繰り返される。いよいよ最後、6年生男子の番だ。「パーン」トラック走の後、校外へ。暫くして前方に集団が現れる。縦一列幾つかの塊があつという間に目の前に来た。頬を赤く染め、息が弾んでいる。迫る勢い。手と声で左折の合図をし、「頑張れ」と声を掛ける。6年間の積み重ね、すごい迫力だ。全力で走り去る。

【「マラソン」は人生そのもの、子どもたちは達成感と共に何か大きく得たものがあったと思う。子どもたちに元気を貰った一日だった。】

今回のサポートメンバーは、  
寶積(南)、石井(茂西)、三宅(三本松)、  
豊田・中川(大和)、石山(七間橋)  
でした。どの子も日ごろの練習の成果が発揮できたようです。心身共にすくすく成長していく子どもたちと関われることをサポート隊も嬉しく思います。

